

携帯電話等使用済み製品における非鉄金属の再利用推進を 求める意見書

レアメタルを含む非鉄金属は、我が国の産業競争力の要とも言われており、その安定確保は重要な課題です。近年、国際価格の高騰や資源獲得競争の激化により、その確保に懸念が生じています。

資源戦略研究会がとりまとめた報告書「非鉄金属資源の安定供給確保に向けた戦略」では、使用済み製品に使われたレアメタルの再利用推進が重視されており、とりわけ普及台数が1億台を超えている携帯電話には、リチウム、希土類、インジウム、金、銀などが含まれ、他のレアメタルなどを含む使用済み製品とともに都市鉱山として有用資源の回収が期待されます。

さらに、こうした有用な非鉄金属の高度なリサイクル技術の開発に加え、循環利用のための社会システムの確立を目指すことが望まれます。

よって、国におかれては、非鉄金属を含む使用済み製品の情報提供を行うとともに回収促進を図り、非鉄金属の再利用推進の取り組みを強化していただくよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成20年6月23日

上田市議会議長 丸 山 正 明